



九州旅客鉄道労働組合

No. 501 (2023.1.1)

福岡市博多区博多駅前3丁目13-4

TEL 092-472-7950(代)

URL <http://www.jr-krwu.jp>

発行人/芦原秀己 編集人/吉田春菜

LINE@



# — JR九州労組結成30年 —

## これまでの実績に誇りを持ち、 希望の持てる未来を創ろう



「コロナを越えて」

撮影/佐賀支部 春野 裕也さん

### 本年を反転攻勢のスタートの年に

中央執行委員長

芦原 秀己



組合員・家族の皆さん、  
新年あけましておめでとう  
ございます。日頃からJR  
九州労組の諸活動に対する  
ご理解とご協力に感謝申し  
上げます。

さて、JR九州では昨年  
も自然災害に見舞われ、9  
月に九州に上陸した台風14  
号による被害では複数線区  
が不通となり、一部区間  
においてバス代行となりま  
した。現在も、日南線南郷駅  
志布志駅間でバス代行が  
継続されていますが、バス  
代行を含め復旧に尽力した組  
合員の皆様に心より敬意を  
表します。

また、ここ数年、JR九  
州グループにおいても大き  
く影響を受けている新型コ  
ロナウイルス感染症につい  
ては、昨年9月以降、「全  
国旅行支援」などの施策や  
水際対策の緩和などもあり  
当社の様々な事業に追い風  
となるような状況となっ  
ております。さらに、インバ  
ウンドのお客さまなどが数  
多くみられるようになり、  
ここ数年みられなかったよ  
うな賑わいを見せていると  
ころです。今後も回復基調  
となることを期待していま  
すが、当面は、「ウィズコ  
ロナ」を意識せざるを得な  
い状況です。

JR九州の経営状況は、  
一定の回復を見せているも

の、鉄道事業の運輸取扱  
収入は、コロナ禍前と比較  
してもまだ十分に戻ってき  
おらず、厳しい状況には変  
わりありません。この点に  
ついては、JR連合の仲間  
とともに、国に対し、感染  
防止と社会経済活動を両立  
して人の流れを息長く支え  
るよう求めるとともにコ  
ロナ禍による生活様式や働  
き方の変化に対応した新た  
な需要の拡大を求めていく  
こととします。

なお、JR九州労組とし  
ても、一刻も早くこの苦境  
を脱して攻勢に転じるべく、  
将来を見据えた議論を深め、  
組合員の不安を解消できる  
よう、各級機関と連携して  
取り組みを展開すべく諸活  
動に取り組んでいきます。  
そのうえで、先ず、すべ  
ての事業の基盤となる「安  
全の確立」に向け、引き続  
き「すべてのJR関係労働  
者の死亡事故・重大労災ゼ  
ロ」を達成すべく、グルー  
プ会社・協力会社も含めた  
コミュニケーションの強化  
など、安全最優先の職場、  
企業風土作りに努めていく  
必要があります。今後、社  
会が変化していく中でJR  
産業が持続的に成長してい  
くためには、新たな技術等  
を積極的に活用し、仕事の  
しくみを見直すなど、大胆  
な変革が求められます。引  
き続き、労働組合の強みで  
ある現場目線の取り組みを  
着実に推進していくことと  
し、労働衛生活動の充実・  
活性化、事故防止に向け、  
グループ労組とも連携し取  
り組んでいくこととします。

(2面に続く)





— J R九州労組が2023年に結成30年を迎えるというところで、今回は新年号の特別企画として、歴代青年・女性委員長との座談会を企画しました。まずは、順番に自己紹介をお願いします。

■新銅 昨年8月に退職し、9月からサービスサポート(株)の駅で仕事をしています。当時、青年・女性委員会(以下青・女)を結成したものの、どうしても皆が集



新銅 史郎氏  
《初代 青・女委員長》

まるだろうと知恵を絞って、デイスコを貸し切ってパーティーをしたことがありますが、やはり県外の会議等に参加して全国に友達が出来たのが財産ですね。

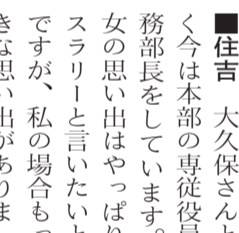


田中 智昭氏  
《3代目 青・女委員長》

■田中 私は実は早期退職して、地域おこし協力隊として南阿蘇鉄道の復興の手伝いなどを経験し、現在は高森町でバー&駄菓子屋を経営しています。当時、高卒1期生ということで一本釣りされました。私は破天荒で当時の書記長に反発していた思い出が…(笑)。

■濱田 現在は熊本駅で運転の助役を務めています。私たちは連合本部のユースラリーに参加した時にこれは良い取り組みだと思い、真似してJ R九州労組版のユースラリーを作りました。それが今のJ R連合のユースラリーの原型になってい

■大久保 今はJ R九州労組の専従として、本部で総務財政部長をしています。福岡地本の青・女委員長の時に本部の委員長に声を掛けられ「YES」か「はい」の2択で委員長になりました。(笑) 当時は、参加者に楽しんでもらうことは勿論、自分たちが楽しむことをモットーに頑張っていましたね。



住吉 大久保さんと同じく今は本部の専従役員で業務部長をしています。青・女の思い出はやっぱりユースラリーと言いたいところですが、私の場合もっと大きな思い出があります…

■井手 今は熊本地本の書記長です。私の時代は選抜肢が「YES」か「はい」

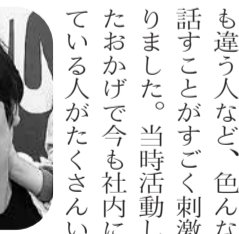


井手 正成氏  
《9代目 青・女委員長》

か「わかりました」の3択が増え、委員長になりました。J R連合のユースラリーを熊本開催することになった時、無理なことをどうすれば可能にできるだろうかと考え抜きました。その過程が大事でたくさん苦労したけれど、そのおかげで今もちょっとやそっとじゃへこたれない精神力が身につきました。

■松下 本部の非専従の役員をしています。私が委員長時代に熊本地震がありました。1か月後にユースラリーを控えていて開催できなかったのが不安だったので、頑張って志賀島でなんとか開催しました。会議で全国を回っていたので体力的に今まで一番きつかったの

■稲葉 現委員長の稲葉です。熊本で新幹線工務の信通の仕事をしています。同じ職場の人に声をかけられて熊本地本の青・女の事務



杉本 涼氏  
《12代目 青・女委員長》

■杉本 現在、竹下駅の信号所で勤務をしています。大分車両センターにいた時に声を掛けられて委員長になりました。次世代の役員の育成や新たに役員を引き受けて貰うための声掛けに苦労した思い出があります。委員長をやって、業種も系統も違う人や、単組や産別も違う人など、色んな人と話すことがすごく刺激になりました。当時活動していたおかげで今も社内に知っている人がたくさんいます。



稲葉 稜氏  
《13代目 青・女委員長》

■一同 おおー!!  
—やはり皆さん自分の職場や系統を越えて仲間が出来るということが大きいようですね。

■立石 J R九州にいと、社外の人は私が鉄道のことには知っていると知っているけれど、実際はずっと事業開発本部にいたので、鉄道の経験はほとんどなかつ

# 30年変わらぬ「人との繋がり」の大切さを感じられる組織

## J R九州労組結成30年特別企画 歴代青年・女性委員長座談会

また、社会変容が進展する特殊な環境下、若年層の離職に歯止めが全くかかっていない状況に変化はなく、働くことに対する「安心」を取り戻すためにも諸労働条件の回復を大前提に働きの価値に見合った水準を追求し、「ONE TEAM」で取り組んでいくこととします。



J R連合会長  
荻山 市朗

明けておめでとうございます。組合員と家族の皆様には健やかに新年を迎えられたこと、お慶び申し上げます。また、日々の業務へのご精励と組合活動へのご協力に対して心より敬意を表し、感謝を申し上げます。

J R産業は長らくコロナ禍の影響に苦しんできましたが、昨秋からようやく

まず、当面はウィズコロナの時代を覚悟せざるを得ない中で、国に対し、感染

防止と社会経済活動を両立して人の流れを支えるよう求めます。ルールを守れば、J Rをはじめ公共交通による移動は安全だと確信しました。この大きな節目に

3点目に、J R産業の魅力が低下し、職場で将来不安が拡大している実態に危機感を持ち、J R産業の仲間が意欲高く働き続けられるよう、賃金や働き方などの改善に向けて、中長期的な視点から取り組みを強化することとします。とりわけ、若手や中堅の離職増は深刻な課題です。2023春季生活闘争では、労使で危機感を共有し、目先だけを見た交渉ではなく、あるべき賃金水準、労働条件、働き方などについて骨太の議論を深め、目標達成に向けてバックキャストの思考

結びに、次代の展望を拓く明るい年とすべく、全力で取り組むJ R連合の決意を申し上げます、新年のご挨拶とします。

政策課題、組織課題の解決のために共に行動していただく議員を応援していくこととし、今年4月に実施される統一地方選挙に全力を挙げることにします。

最後に、今年は、新生J R九州労組結成から30年の節目を迎えます。この1

利用が増加に転じています。駅や列車の賑わいを見て、本当にありがたく感じます。昨年J R連合結成30周年、鉄道開業150周年を迎えました。この大きな節目に

2点目に、J R連合が昨年10月に発信した「次なる30年の強しなやかなJ R産業を創る5提言」に示す通り、J R産業の持続的な成長のために、J R労使の

自ら変革を推進するとともに、鉄道や公共交通に関わる国の政策の転換を求め、その転換となる意義ある1年にしたいと考えます。少子高齢化や人口減少、高速道路の整備などの環境変化によるJ Rへの影響が、コロナ禍によって一気に顕在化しました。J R産業は国鉄改革に並ぶ大転換期を迎えています。「J R北海道・四国・貨物の経営自立をはじめ、J R各社が民の力をさらに発揮できる環境づくり」「事業者任せでなく、地域モビリティを守るための官民パートナーシップの充実」「新幹線をはじめ鉄道の成長分野を磨く国の政

策強化」などを訴えて政策の実現に取り組めます。3点目に、J R産業の魅力が低下し、職場で将来不安が拡大している実態に危機感を持ち、J R産業の仲間が意欲高く働き続けられるよう、賃金や働き方などの改善に向けて、中長期的な視点から取り組みを強化することとします。とりわけ、若手や中堅の離職増は深刻な課題です。2023春季生活闘争では、労使で危機感を共有し、目先だけを見た交渉ではなく、あるべき賃金水準、労働条件、働き方などについて骨太の議論を深め、目標達成に向けてバックキャストの思考

でのアプローチが求められます。急激な物価上昇にも対応しなければなりません。J R連合のすべての単組がONE TEAMとなって取り組む決意です。不安が広がる危機にこそ、責任ある労働組合と労使関係の役割が重要となります。あらためて、J R産業に働くすべての仲間のJ R連合への総結集、そしてJ R各社の結束の強化とJ R連合との信頼関係の構築も訴えます。



JR九州労組歴代青年・女性委員長

初代	新銅史郎
2代目	濱田享二
3代目	立石智昭
4代目	山根久資
5代目	田中亮介
6代目	大久保浩
7代目	住吉一家
8代目	松本正成
9代目	井手山亮
10代目	小山下雄太
11代目	松本涼
12代目	杉本稜
13代目	稲葉

——皆さん、青・女でも良い経験をされたようですが、仲間や後任探しに苦労はされませんでしたか？

■田中 私、結構昔は「個」で動く人間だったんです。今まで人の世話なんてしたことが全くなかった。どうしてもいいかもわからない。けれども組合役員になって人の世話をすること、人のフォローをすることを学びました。



濱田 享二氏  
《2代目 青・女委員長》

■濱田 私は業務で困ったときに支社の担当が組合役員と一緒にやっていた方で、当時培った人間関係がそこで活き、仕事がスムーズに進んで救われたこともあったのを思い出しますね。

■住吉 私もそれはありますね。また、自分の仕事でない他の職種の苦労を知ることができたのも良かったです。



住吉 一家氏  
《7代目 青・女委員長》

■住吉 私たちの後任からは、一本釣りはあまりなかったですよ。地本で頑張っている人がいるとか、どこかの職場に元気な人がいるとか、そういうことはアテナを高くしていれば情報が入ってきます。

■田中 当時の福岡地本委員長が言葉が印象に残っています。「リーダーになる人は、誰かが引っ張り上げるのではなく、皆が押し上げるんだ」。九州中探せば、元気な人が必ずどこかにいるんです。

■立石 福岡地本で「新成人を祝う会」を作ったりも

■田中 昔は、会社の制度がまだ整っておらず、「組合がこれを変えてくれた」というのが分かりやすく、私も役員やってみようかなという意識にもつながってたかもしれない。当時頑張ったのは寮の改善ですよ。博多の寮は2人部屋で2段ベッドだったんですよ。これをどうにか1人部屋にしたかったので、成果はありましたね。

■田中 青・女から市議会議員をつくってみる。仲間を皆で押し上げてみたらどうだろう。自分たちの中から選ばれた代表が議会で頑張っていると、皆の意識も変わるんじゃないかな。

■田中 政治に関する勉強会も最近しているけれど、政治どころか自分たちの組織に興味がない人も多気がします。

■田中 青・女から市議会議員をつくってみる。仲間を皆で押し上げてみたらどうだろう。自分たちの中から選ばれた代表が議会で頑張っていると、皆の意識も変わるんじゃないかな。

■田中 青・女から市議会議員をつくってみる。仲間を皆で押し上げてみたらどうだろう。自分たちの中から選ばれた代表が議会で頑張っていると、皆の意識も変わるんじゃないかな。

■立石 スケールメリットを生かせるような企画をしていかないといけないですね。稲葉 今一番苦労しているのが人集めです。活動もですが、役員にしても地方にもキーマンが必要だし、どんな本部に引き抜くわけにもいなくて悩んでいます。

■田中 自分自身、組合活動をしてきたから知り合えた人がたくさんいます。役員をしないといけないことも多いよね。

■田中 青・女から市議会議員をつくってみる。仲間を皆で押し上げてみたらどうだろう。自分たちの中から選ばれた代表が議会で頑張っていると、皆の意識も変わるんじゃないかな。

■田中 政治に関する勉強会も最近しているけれど、政治どころか自分たちの組織に興味がない人も多気がします。

■田中 青・女から市議会議員をつくってみる。仲間を皆で押し上げてみたらどうだろう。自分たちの中から選ばれた代表が議会で頑張っていると、皆の意識も変わるんじゃないかな。

■田中 青・女から市議会議員をつくってみる。仲間を皆で押し上げてみたらどうだろう。自分たちの中から選ばれた代表が議会で頑張っていると、皆の意識も変わるんじゃないかな。

■大久保 私はJR以外の、他の産別との交流がしたかった。当時はJR九州労組が結成されて10年ほどだったので、どうしても内部の組織固めが優先で、内

■井手 青・女委員長を専従にすることです。今でも必要だと思っています。もう1つは青・女を青年委員会と女性委員会に分けてもいいんじゃないかと思っていました。当時は周りの理解を得るだけの時間や材料がなかったですが、後輩たちにもどんどん議論してもらいたいですね。

■新銅 私の頃は、青・女の人数が1,200人ほどで、組織の中の比率が小さかった。今は青・女の比率が大きくなってきているから、昔よりも一層、声が大きく届きやすくなるのではないのでしょうか。そのメリットの部分を活かしてほしいです。

■田中 ユーチューブで活動発信をしていくのはどうでしょうか。自分たちの時はそんなものなかったのが出来なかったのですが楽しそうですよ。

■田中 ユーチューブで活動発信をしていくのはどうでしょうか。自分たちの時はそんなものなかったのが出来なかったのですが楽しそうですよ。

■田中 ユーチューブで活動発信をしていくのはどうでしょうか。自分たちの時はそんなものなかったのが出来なかったのですが楽しそうですよ。

■大久保 今日、青・女の座談会でしたが、JR九州労組組織全体のあり方を考える勉強会になったと思います。次なる30年を見据えて歩み止めることなく、

■住吉 歴代の委員長としてそれぞれ語る中で、当時が嫌だったという話は殆ど出てこなかったと思います。皆、経験して良かったと思っ

■井手 私は今、地本の書記長をやっているのですが、地本の青・女を盛り上げることで本部を支えていきます。どんどん頼ってほしいと思っています。今の時代に合ったイベントやレクリエーションを考えていきたいです。

■田中 ユーチューブで活動発信をしていくのはどうでしょうか。自分たちの時はそんなものなかったのが出来なかったのですが楽しそうですよ。

■田中 ユーチューブで活動発信をしていくのはどうでしょうか。自分たちの時はそんなものなかったのが出来なかったのですが楽しそうですよ。

■田中 ユーチューブで活動発信をしていくのはどうでしょうか。自分たちの時はそんなものなかったのが出来なかったのですが楽しそうですよ。

JR九州労組歴代青年・女性委員長座談会



■田中 労働組合は、労働条件を勝ち取ることが大事な役目だと思うけれど、家族を幸せにするのが本質の役目だと思います。組合員の家族を幸せにするためにどうすればいいのかわからない線を持って欲しいです。

■立石 ぜひ、目標と目的と手段をしっかりと分けて考えて欲しいです。手段が目的になってはいけません。目的をしっかりとすることが大事です。

■田中 労働組合は、労働条件を勝ち取ることが大事な役目だと思うけれど、家族を幸せにするのが本質の役目だと思います。組合員の家族を幸せにするためにどうすればいいのかわからない線を持って欲しいです。

■井手 私は今、地本の書記長をやっているのですが、地本の青・女を盛り上げることで本部を支えていきます。どんどん頼ってほしいと思っています。今の時代に合ったイベントやレクリエーションを考えていきたいです。

■田中 ユーチューブで活動発信をしていくのはどうでしょうか。自分たちの時はそんなものなかったのが出来なかったのですが楽しそうですよ。

■田中 ユーチューブで活動発信をしていくのはどうでしょうか。自分たちの時はそんなものなかったのが出来なかったのですが楽しそうですよ。

——本日は貴重なお話をありがとうございました。青・女の今後ますますの活躍に期待します。



